

島根県立中央病院で診察を受けられる患者さんへ

当院では、以下の研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、ご自身の試料・情報を研究目的に利用又は他の研究機関への提供を希望されない場合は、下記の「本研究に関する当院の連絡先」にご連絡ください。

ただし、すでに解析を終了している場合には研究データからあなたの情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

研究題目	新生児・乳児頭部 MRI 検査における無鎮静下での真空固定具の有用性
意義・目的	MRI 検査では少しの体動で画像が不鮮明になるため、新生児や乳児の場合、通常は鎮静が必要となります。しかし、鎮静には、呼吸抑制やアレルギーなどの副反応を伴い、また準備や検査に時間と人手が必要となります。 2018 年から、島根県立中央病院では、新生児頭部 MRI 検査のための真空固定具を導入しました。無鎮静で MRI 検査を行うことができ、良好な結果が得られています。 そのため、新生児頭部 MRI 検査における真空固定具の有用性を、過去に行っていた鎮静下での MRI 検査と比較して検討します。
研究期間	当院病院長許可日（利用開始日）2024年2月5日～2024年12月31日
対象患者	2013年1月1日～2023年12月31日の間に島根県立中央病院小児科・新生児科に入院され、新生児・乳児で頭部 MRI 検査を行った患者さん。
研究内容	「利用する試料・情報の項目」の情報を収集し、真空固定具を用いた頭部 MRI 検査のグループと、鎮静下で MRI 検査を行ったグループについて比較検討を行います。 具体的には MRI 画像の解像度、検査の成功率、検査中の合併症、検査後の合併症を検討します。なお公表する際には、個人を特定できる情報は削除します。
利用する試料・情報の項目	識別コード、性別、年齢、現病歴、基礎疾患、鎮静薬、頭部 MRI 検査 等
試料・情報の他機関への提供有無	<input type="checkbox"/> あり（ <input type="checkbox"/> 国内 <input type="checkbox"/> 海外 ） 提供方法： <input checked="" type="checkbox"/> なし
研究組織	研究代表機関：機関名および研究責任者名 島根県立中央病院 平出 智裕 共同研究機関：機関名および研究責任者名 該当なし

	<p>試料・情報提供を行う機関：機関名および施設長名 該当なし</p>
<p>本研究に関する 当院の連絡先</p>	<p>研究責任者： 島根県立中央病院 小児科 平出 智裕 電話：0853-22-5111（代表）</p> <p>事務担当： 島根県立中央病院 臨床研究・治験管理室 電話：0853-30-6590（直通）</p>
<p>個人情報の保護</p>	<p>当院における個人情報保護の基本方針に準じて行います。 URL：https://www.spch.izumo.shimane.jp/privacy</p>
<p>結果の公表</p>	<p>小児科学会・小児感染症学会等で公表予定です。</p>
<p>備考</p>	